

宗 教



大野神社 旧神殿

一 概 説

本町の町民は、古来神社や仏閣に対する信仰心が他町村民に比べて厚く豊かで、極めて善良な風習と伝統をもっている。神社の数においても非常に多く、どの小村落にも存在し、ある所では数カ所にもまつている。昭和初期のころは各所に地藏尊や小堂宇があり、その近くの住民は数戸で共同し月を定めて例祭を行った。その後散在してまつた木像や石仏等を村落毎の大きい社殿の境内に移し集め合祀されたものが多い。こうして集祀されたご神体や石神・木像等は、昔からの尊い遺跡や財宝で、夏季の祇園をはじめ秋季や正月その他祭礼を挙行して敬神の心と共にその村落に住む老若男女の楽しい娯楽慰安の場ともなっている。

概 説
仏閣の数も比較的によく、宗派は禅宗が多く真宗の寺院も数軒点在している。日蓮宗はないが、近くの隣町村にあるので多少の信仰者もある。寺院の位置は、本町の西・北部と東部に限られ、南部には今町の円光寺だけである。この点から考慮して、わが東与賀町は西北部及び東部より土地が開け人が移住し、漸次に南部へと広がり発展したのではないか――



神社関係の書類綴
宮田豊宮司保管 (佐賀市護国神社)

そんな推理が立証されるのである。

大正四―五年度調査による『東与賀郷土史』の中に次のような記録がある。

神社・仏閣

本村ハ小字到ル処トシテ神社ノ建立アラザルハナク其ノ数実ニ二十以上ニ及ンデ居タガ神社合併督励ノ結果大
字毎ニ一社ツツトナシ下飯盛ノ八幡神社、住吉ノ住吉神社、船津ノ八幡神社トシテ保存スルコトニナツタノデア
本村ノ寺院ハ曹洞宗デハ中飯盛ノ悟真寺、下飯盛ノ開田庵、竜田寺、地藏院、上古賀ノ栄蔵寺、実久ノ龍水院
円通寺、鍛冶屋ノ潮音寺、立野ノ長泉寺ノ九ヶ寺、マタ真宗デハ今町ノ円光寺、上町ノ妙福寺、田中ノ光徳寺ノ
三ヶ寺

光徳寺ハ蓮池藩主鍋島直澄侯ノ受妾ガ隠栖セシ所ナルヲ以テ下賜ノ宝物秘蔵セラレ

東与賀町内の神社・寺院（昭和五十七年一月現在）

- 村 社……二 ○ 無格社……一八 ○ 仏 閣……一二
 - 曹洞宗……八
 - 真 宗……三
 - 他 ……一
- その他蔵尊・小堂宇は各村落の各所にあり、神
仏混淆時代より寺院内にこれらを内祀するところも
ある。

二 神 社

龍 王 宮（立野）

- 一、鎮座地 佐賀郡東与賀町大字下古賀字一本杉二六三
- 二、神社名 龍王宮
- 三、祭 神 大綿津見神
- 四、儀 祭 毎年十月十八日
- 五、境内地 二八〇・九九平方メートル
- 六、由 緒

1 昔は佐賀市本庄町中島と立野との境界に祀られていたものを、大正三年現在地に遷座移転されたものである。

2 龍王宮の左柱に「千時延宝第八藏〇〇中三月〇施主、古閑権之助信重宮司長泉寺銀昌」と刻まれており、右柱には「肥前国佐賀郡与賀郷立野村古閑氏奉納」と示してある。

3 境内にある手水鉢の基部には、「元禄元年戊辰霜月十八日奉彫建石燈籠二基・八大龍王御宝前」と刻まれ



龍 王 宮（立野）

社 神